

『世界遺産研修会』

平成30年度世界遺産研修会

日時：平成31年1月22日（火）13時30分～

会場：高崎市中央公民館

講演会 14:00～15:30

講師：高崎商科大学 熊倉浩靖先生

演題：『ユネスコが評価した群馬の資産』



平成31年1月22日（火）に高崎市中央公民館視聴覚室において群馬県ユネスコ連絡協議会主催の世界遺産研修会が行われました。

講師は、高崎商科大学特任教授、熊倉浩靖先生でした。演題は、「ユネスコが評価した群馬の資産」です。群馬は「世界遺産」として「富岡製糸場と絹産業遺産群」があり、一昨年「世界の記憶」として「上野三碑」が登録されました。さらに、生物圏保存地域として「みなかみエコパーク」あり、ラムサール条約登録湿地は3か所ありま

す。

ユネスコ5大事業のうちの4つがすでに群馬県にはあります。そこで「温泉」が「無形文化遺産」となれば、群馬県にはユネスコ5大事業のすべてがそろふこととなります。

ぜひ皆さんで協力し合って、「温泉」をユネスコの「無形文化遺産」にしていきたいと思います。